

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

経営理念”to make happy”(私たちは保険を通じ、私たち自身が幸せを追及し、お客様・地域の人々に幸せをお届けします。)

上記経営理念の実現に向け、社員の健康・働き甲斐がある職場・育児介護時にも安心できる職場を目指し、主業である保険を通じて①事故・災害の予防と対策②健康(病気・怪我)への対策③老後設計への対策の情報提供④コンサルティングや講習・BCP支援に取り組み、地域の人々や地域社会に対し安心と安全を提供します。

経営理念を実行することで、リスクに耐える持続可能な地域社会へ貢献する企業を目指します。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	SDGs・健康経営・女性活躍の取組を更に推進し、社員が働き甲斐のある職場にする。	熊本県SDGs登録制度の認定継続(2024年7月認定)。 健康経営優良法人2024の継続認定(2024年度認定)。 女性活躍推進基準適合一般事業主認定(2024年7月認定)。
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	事故防止・減災・早期復旧のためBCP(事業継続力強化計画含む)策定・実行・評価支援を行う。	BCP(事業継続力強化計画含む)策定支援件数 2023年度0件→2026年度30件
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	EV・HV車両割合90%を目指す。また、給電可能な車両を2台増やす。	・EV・HV割合 2023年度80%→2026年度90% ・給電可能な車両 2023年度2台→2026年度4台

<パートナーシップ>

コンプライアンス遵守を前提とし、ビジネスパートナーである保険会社・提携企業間で経営理念を理解し強固なパートナーシップを構築することで、保険契約者・地域の皆さまに安心と安全を提供する。

従業員には「働き甲斐のある会社」になることを更に進めることを目標に職場環境・評価制度・各種規定を整備・改編し続ける。

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関するこれまでの重点的な取組み及び指標に係る進捗状況>

三側面 (分野に☑)	取組みの状況	前期の指標	実績
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	全てのお客様へ上記①～④のリスクを踏まえた情報提供・コンサルティング活動を実施し、顧客満足度(CS)を高める。	2020年度65%→ 2023年度70%	2023年度71%
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	健康経営(ブライト500)と女性活躍(えるぼし)推進を経営の重点課題と捉え全ての社員の健康診断再検査受診率を減らす。有給休暇を消化する。 女性活躍を推進し、ジェンダー平等確立、男女での採用・評価・給与制度を同一にする。	・2020年再検査受診率 25%→2023年度再検査 受診率50% ・有給休暇消化率 2020 年40%→2023年60% ・2020年営業職とオフィス 職で格差あり→2023年 一部の職種で同一制度	・再検査受診率 2023年度 78% ・有給休暇消化率 2023年度 69% ・採用・評価・給与制度 営業職で男女均等で実施し た。評価基準は役職毎に設定 と実施開始した。
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	社有車の全車EV車・HV車への移行に取り組んだが、退職者に1台売却し、1台別に購入したが、車両価格が高く2台目が買えなかったため未達成となった。	2020年 HV・EV車75% →2023年度 HV・EV割合87%	2023年度 HV・EV割合8 1%

・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。